

第 45 回知覚コロキウム プログラム

第1日:2012 年 3 月 29 日(木)

14:00～ 受付開始

15:00～16:30 特別講演①

「Roles of attention and reward in perceptual learning」

渡邊 武郎 先生 (Boston University)

16:30～18:00 トークセッション①

T1-1 窓（開口）問題の両眼運動視における 1 つの解法

森 晃徳, 森 文彦, 水野 真, 菅野 直敏 (玉川大学)

T1-2 視野間提示における仮現運動知覚の時間特性

藤田 真新, 金谷 英俊, 佐藤 隆夫 (東京大学大学院人文社会系研究科)

T1-3 両眼立体視と視野闘争における空間的・時間的対応

鈴木 達也, 佐藤 史織, 行松 慎二, 鬘櫛 一夫 (中京大学)

T1-4 運動からの奥行き構造復元における位置ベースの運動情報の役割

金谷 英俊 (東京大学大学院人文社会系研究科), 細川 研知 (東京大学インテリジェント・モデリング・ラボラトリー), 佐藤 隆夫 (東京大学大学院人文社会系研究科)

18:00～19:00 特別講演②

科学的・実験心理学史から：スキナーの足跡を訪ねて—スキナーの排除する“理論”と
コロバン・シミュレーション計画—

西川 泰夫 先生 (上智大学名誉教授・放送大学客員教授)

19:00～19:30 入浴

19:30～21:30 夕食・入浴

21:30～ ナイトセッション①

「ほろ酔いトーク」

増田 直衛 先生 (慶應義塾大学)

第2日:2012 年 3 月 30 日(金)

7:30～9:00 朝食

9:00～12:00 ポスターセッション

- P1-1 メロディーの有無にみられる音声と顔のクロスモーダルマッチング
中島 文 (中央大学研究開発機構専任研究員), 金沢 創 (日本女子大学),
山口 真美 (中央大学)
- P1-2 乳児の顔知覚における Perceptual narrowing と不気味の谷現象の検討
作田 由衣子 (玉川大学脳科学研究所), 佐藤 夏月 (中央大学),
金沢 創 (日本女子大学), 山口 真美 (中央大学)
- P1-3 乳児における光沢の知覚
楊 嘉楽 (中央大学文学研究科), 大塚 由美子 (The University of New South
Wales), 金沢 創 (日本女子大学), 山口 真美 (中央大学),
本吉 勇 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所)
- P1-4 乳児における顔の歪み方向に対する弁別能力の違い
山下 和香代 (中央大学研究開発機構), 金沢 創 (日本女子大学),
山口 真美 (中央大学)
- P1-5 乳児における視覚と嗅覚の連合の形成とその持続
稲田 祐奈 (日本女子大学人間社会研究科心理学専攻), 和田 有史 (独立行
政法人農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所), 楊 嘉楽 (中央大
学), 國枝 里美 (高砂香料工業株式会社), 増田 知尋 (独立行政法人農業・
食品産業技術総合研究機構食品総合研究所), 木村 敦 (東京電機大学),
金沢 創 (日本女子大学), 山口 真美 (中央大学)
- P1-6 目領域の明暗関係が反転した顔を観察中の乳児の脳活動計測
市川 寛子 (中央大学研究開発機構), 大塚 由美子 (The University of New
South Wales), 金沢 創 (日本女子大学), 山口 真美 (中央大学),
柿木 隆介 (生理学研究所)
- P1-7 刺激サイズに依存しない人物同定に伴う乳児の脳活動
小林 恵 (中央大学大学院文学研究科, 日本学術振興会), 大塚 由美子 (The
University of New South Wales), 金沢 創 (日本女子大学), 山口 真美 (中
央大学), 柿木 隆介 (生理学研究所)
- P1-8 錯視の定義と分類法ならびに形知覚の特性
今井 四郎 (北海道大学)

- P1-9 カンピドリオ広場はポンゾの錯視か
菅野 理樹夫（高千穂大学人間科学部）
- P1-10 透視図で描かれた坂道の見かけの縦断勾配に及ぼす図の傾斜と側壁・ガードレールの効果
對梨 成一（立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構），
北岡 明佳（立命館大学文学部）
- P1-11 明るさ誘導における構成要因の検討
菅 小百合（慶應義塾大学大学院社会学研究科心理学専攻），小松 英海，
新井 哲也，増田 直衛（慶應義塾大学）
- P1-12 股のぞきが大きさの錯視に与える効果
松尾 龍平（立命館大学大学院文学研究科），北岡 明佳（立命館大学文学部）
- P1-13 視覚依存の心理的瞬目と視覚独立の心理的瞬目
竹田 真理子（和歌山大学教育学）
- P1-14 「0」に対する認知処理過程～“ないことを確かめる”のか～
上木原 さやか（お茶の水女子大学人間文化創成科学研究科人間発達科学専攻認知心理学研究室），大坪 治彦（鹿児島大学）
- P1-15 重さは同じだが大きさの異なる対象の触運動による探索過程
小松 英海（慶應義塾大学），小原 健一郎（明星大学），増田 直衛（慶應義塾大学）
- P1-16 視覚刺激遅延呈示下におけるラバーハンドイリュージョンの時間的变化
井手 正和（立教大学現代心理学研究科），長田 佳久（立教大学現代心理学部）
- P1-17 触覚パターン認知は動かす速さに依存しない —点字の読み課題を用いて—
大島 研介，市原 茂（首都大学東京）
- P1-18 風によるベクション効果
村田 佳代子（首都大学東京人間科学研究科），尾沢 陽子，市原 茂（首都大学東京），増田 直衛（慶應義塾大学）
- P1-19 操作と視覚的運動フィードバックとの間のずれの大きさに関する分散識別
上田 祥代（お茶の水女子大学人間文化創成科学研究科），薬師神 玲子（青山学院大学），石口 彰（お茶の水女子大学）
- P1-20 コモンリスザルにおける鏡の道具的利用
若林 佑治，近江 朋加，大塩 彩馨（立教大学現代心理学部），渥美 剛史（立教大学大学院現代心理学研究科），長田 佳久（立教大学現代心理学部）

- P1-21 リスザルにおける物体の目標志向的な運動の知覚
渥美 剛史（立教大学現代心理学研究科），長田 佳久（立教大学現代心理学部）
- P1-22 リスザルとヒトにおける心的回転
溝口 遊人，澤入 美芳，時田 棕子，山本 勇祐（立教大学現代心理学部），
渥美 剛史（立教大学大学院現代心理学研究科），長田 佳久（立教大学現代心理学部）
- P1-23 閼下刺激への順応と残効
須藤 康正（近畿大学大学院文芸学研究科国際文化専攻）
- P1-24 注意を向ける知覚様相の違いが運動・感覚間の時間的再校正に及ぼす影響
辻田 匡葵（千葉大学人文社会科学研究科），一川 誠（千葉大学文学部）
- P1-25 奥行運動残効による looming 検出機構の検討
須佐見 憲史（近畿大学総合社会学部心理系専攻）

12:00～13:00 昼食

13:00～15:00 トークセッション②

- T2-1 動画像系列に知覚される事象の同一性に関する実験的研究
鈴木 清重，藤本 拓希（立教大学現代心理学部映像身体学科）
- T2-2 オオウチ錯視の市松模様で重要なのは短辺？
北岡 明佳（立命館大学文学部）
- T2-3 影と染みの写真刺激を用いた輝度エッジの解釈過程の検討
澤山 正貴（千葉大学大学院融合科学研究科，日本学術振興会研究員），
木村 英司（千葉大学文学部）
- T2-4 視覚的運動による素材感知覚の検討
増田 知尋（独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所），
村越 琢磨（独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所），
木村 敦（東京電機大学）和田 有史（独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所）
- T2-5 学生による視覚効果を用いた T シャツのデザイン
椎名 健（文教大学）

15:00～16:30 特別講演③

「見えるものと見えないもの：乳児期における視覚体験の重要性」

杉田 陽一 先生（独立行政法人産業技術総合研究所）

16:30～16:45 記念撮影

16:45～19:30 フリータイム・入浴

19:30～20:30 夕食

20:30～ ナイトセッション②

- ・ フリーディスカッション
- ・ ナイトポスターセッション
- ・ デモナイト

●出展者

井手 正和（立教大学現代心理学研究科）

西川 泰夫（上智大学名誉教授・放送大学客員教授）

増田 知尋（独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所）

澤山 正貴（千葉大学大学院融合科学研究科，日本学術振興会研究員）

清水 求（新潟大学人文学部）

楊 嘉楽（中央大学文学研究科）

渡邊 淳司（NTT コミュニケーション科学基礎研究所）

第3日:2012 年 3 月 31 日(土)

7:30～9:00 朝食

9:00～10:30 トークセッション③

T3-1 群化が傾斜線分配列の観察で生じる運動錯視と運動捕捉に及ぼす効果

一川 誠 (千葉大学文学部), 政倉 祐子 (東京工科大学)

T3-2 頭部運動と同期した対象および背景運動の速度変化による自己運動知覚の変容

米村 朋子 (大阪大学大学院情報科学研究科, JST-CREST), 岡本 信 (サントリー), 川崎 宏記 (キャノン), 近藤 大祐 (大阪大学, JST-CREST), 橋本 悠希 (大阪大学, JST-CREST), 飯塚 博幸 (大阪大学), 安藤 英由樹 (大阪大学)

T3-3 音随伴性視覚運動知覚

日高 聡太 (立教大学), 寺本 渉 (室蘭工業大学), 小林 まおり (明治大学), 杉田 陽一 (独立行政法人産業技術総合研究所)

T3-4 rTMS による SFM 知覚割合の増加

中嶋 豊 (東京大学／慶應義塾大学), 佐藤 隆夫 (東京大学), 原 恵子 (東京医科歯科大学), 四本 裕子 (慶應義塾大学)

10:30～12:00 第7回「今井賞」表彰式

第1部 今井賞授与式

第2部 受賞者記念講演会

12:00～ 閉会・解散

●本大会の特別講演は以下の研究助成を受けて実施します

特別講演①、③

科学研究費基盤研究 B (脳機能画像手法に基づく触の錯覚の検討と解離性離隔の臨床治療への実証的試み 課題番号 : 23330218)

特別講演②

科学研究費基盤研究 B (心理学の古典的実験機器に関するデータベース作成とその活用 課題番号 : 22330203)